

## ▼1章 スマホ (ケイン樹里安)

※「SNS をめぐるメディア論的思考 ―常時接続社会におけるマスメディアとの共振作用―」

飯田 豊

電子情報通信学会 通信ソサイエティマガジン 2020年 13巻 4号 276-281

<https://doi.org/10.1587/bplus.13.276>

※「非言語コミュニケーションとしての『ケータイのディスプレイを見る』行為」

中村隆志

情報文化学会誌 2007年 14巻 1号 31-38

## ▼2章 飯テロ (菊池哲彦)

・「都市表象の政治学と反=政治学―世紀転換期における「パリの絵葉書」をめぐる―」

菊池哲彦

年報社会学論集 2005年 2005巻 18号 41-52

<https://doi.org/10.5690/kantoh.2005.41>

・「写真のリアリティ―初期ドキュメンタリー写真をめぐって―」

菊池哲彦

年報社会学論集 2002年 2002巻 15号 117-128

<https://doi.org/10.5690/kantoh.2002.117>

## ▼3章・4章 就活・労働 (上原健太郎)

・「正規教員を目指すことはいかにして可能か―沖縄の非正規教員を事例に―」

上原健太郎

都市文化研究 = Studies in urban cultures (18), 71-83, 2016-03

・「ネットワークの資源化と重層化―沖縄のノンエリート青年の居酒屋経営を事例に―」

上原健太郎

教育社会学研究 2014年 95巻 47-66

<https://doi.org/10.11151/eds.95.47>

・「ローカル・アイデンティティを介した移行経験の合理化―沖縄の若者の語りから―」

上原健太郎

社会分析 2015年 45号 197-207

[http://jsasa.org/cgi-bin/mag01\\_menu.cgi?bulletin\\_cd=40](http://jsasa.org/cgi-bin/mag01_menu.cgi?bulletin_cd=40)

## ▼5章 観光（八木寛之）

- ・「大都市中心市街地における商店街活性化をととしたコミュニティ形成—大阪市浪速区『新世界』の店主の社会関係に注目して—」

八木寛之

日本都市社会学会年報 2012年 30号 77-92

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jpasurban/2012/30/2012\\_77/pdf-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jpasurban/2012/30/2012_77/pdf-char/ja)

## ▼6章 スニーカー（有國明弘）

- ・「ストリートダンスの日本における展開」

有國明弘

市大社会学 2018年 15号 39-59

<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/soc/js/src/1007/15-3.pdf>

## ▼7章 よさこい（ケイン樹里安）

- ・「『踊り子』とは誰か —よさこいとナショナリズムの共振をめぐるフォト・エスノグラフィ—」

ケイン樹里安

市大社会学 2017年 14号 34-51

<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/soc/js/src/970/14-3.pdf>

## ▼8章 身体にふれる（喜多満里花）

- ・「国家ブランディングの自国における意味付与——クリエイティブ・コリア問題を事例に」

喜多満里花

市大社会学 2018年 15号 2-19

<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/soc/js/src/1005/15-1.pdf>

※「美容整形というコミュニケーション：外見に関わり合う女性同士」

谷本奈穂

フォーラム現代社会学 2017年 16巻 3-14

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ksr/16/0/16\\_3/article-char/ja/](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ksr/16/0/16_3/article-char/ja/)

## ★さらに学びたい人のために

- ・「K-POPは誰のものか？—文化コンテンツの越境、ポピュラー音楽のジャンル、ファン文化—」

喜多満里花

『基礎ゼミ メディア・スタディーズ』石田佐恵子・岡井崇之編著 世界思想社 2020年

©ケイン樹里安 他, 2020

<https://sekaishisoshia.jp/book/b502613.html>

※『身体化するメディア／メディア化する身体』西山哲郎・谷本奈穂編著 風塵社 2018年

<https://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-I029264542-00>

※『ユリイカ 2019年11月臨時増刊号 総特集＝日本の男性アイドル』

<http://www.seidosha.co.jp/book/index.php?id=3352>

#### ▼9章 レインボー（中村香住）

・「フェミニスト ABR というパフォーマンスな共働—その系譜と展開—」

中村香住

哲學 2017年 138巻 3号 193-215

[http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/download.php/AN00150430-00000138-0193.pdf?file\\_id=123670](http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/download.php/AN00150430-00000138-0193.pdf?file_id=123670)

・「フェミニズムを生活者の手に取り戻すために—『性の商品化』に対する現代女性の『気分』の分析を通して—」

中村香住

新社会学研究 2017年 2巻 176-194

<https://researchmap.jp/kasuminakamura/>

#### ▼10章 外国につながる子ども（金南咲季）

・『『多文化共生』言説をめぐるポリティクス—多文化混交地域におけるマイノリティアクター間の接触と変容に着目して—」

金南咲季

日本都市社会学会 2017年 2017年巻 35号 138-154

<https://doi.org/10.5637/jpasurban.2017.138>

・「地域社会における外国人学校と日本の公立学校の相互変容過程—コンタクト・ゾーンにおける教育実践に着目して—」

金南咲季

教育社会学研究 2016年 98巻 113-133

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/eds/98/0/98\\_113/article/-char/ja/](https://www.jstage.jst.go.jp/article/eds/98/0/98_113/article/-char/ja/)

#### ▼11章 ハーフ（ケイン樹里安）

・『『ハーフ』の技芸と社会的身体—SNSを介した「出会い」の場を事例に—」

ケイン樹里安

年報カルチュラル・スタディーズ 2017年 5巻 163-

[https://doi.org/10.32237/arcs.5.0\\_163](https://doi.org/10.32237/arcs.5.0_163)

©ケイン樹里安 他, 2020

・『ハーフ』のドラマトゥルギーのために—ソーシャルメディア, 『労働』, ジェンダー秩序—」

ケイン樹里安

市大社会学 2018年 15号 20-38

<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/soc/js/src/1006/15-2.pdf>

#### ▼12章 差別感情 (栢木清吾)

※本文で引用した塩原良和先生のインタビュー記事。分断と差別が先鋭化する現代社会において「社会学的想像力」がいかに重要となっていることについて非常に分かりやすく説明してくださっています。

「分断されたグローバル社会を生きるための想像力」『分断と対話の社会学』 塩原良和教授インタビュー WEDGE Infinity

本多カツヒロ (ライター)

<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/9952>

※ジョージ・オーウェルが書いたイギリスのユダヤ人差別についてのエッセイの訳には、ウェブ上で無料公開されているものもあります (本文で引用した訳とは異なります)。

「イギリスにおける反ユダヤ主義」

<https://open-shelf.appspot.com/others/AntisemitismInBritain.html>

#### ★さらに学びたい人のために

・「グローバル化, 移民, 都市空間」

栢木清吾

『出来事から学ぶカルチュラル・スタディーズ』 田中東子・山本敦久・安藤丈将編著 ナカニシヤ出版 2017年

[http://www.nakanishiya.co.jp/book/b314000.html?fbclid=IwAR0QmCXR9d5J\\_1QYxzw9DWImrjOsfXL6Pc3BX7HvpiHJ6fBzw8-evMFvOFY](http://www.nakanishiya.co.jp/book/b314000.html?fbclid=IwAR0QmCXR9d5J_1QYxzw9DWImrjOsfXL6Pc3BX7HvpiHJ6fBzw8-evMFvOFY)

#### ▼13章 「障害」 (佐々木洋子)

・後日紹介します。

#### ▼14章 「魂」 (稲津秀樹)

・「移動する人びと/エスニシティのフィールドにおける<自己との対峙>可視性に基づく問いから関係性に導かれた問いへ」

稲津秀樹

社会学評論 2012年 63巻 2号 185-202

<https://doi.org/10.4057/jsr.63.185>

©ケイン樹里安 他, 2020

・「日系ペルー人の『監視の経験』のリアリティー〈転移〉する空間の管理者に着目して―」

稲津秀樹

社会学評論 2010年 61巻 1号 19-36

<https://doi.org/10.4057/jsr.61.19>

▼15章 100年前の社会学 (ケイン・上原)

本書の背骨の1つであるミルズの社会学的想像力についての稲津さんの論文がよいかと思いました。

※「「約束」の行方：空間論的転回以降の社会学的想像力の在処：C.W.ミルズ『社会学的想像力』」

稲津秀樹

KG 社会学批評 = KG sociological review (6), 49-63, 2017-03

[https://kwansei.repo.nii.ac.jp/index.php?action=repository\\_action\\_common\\_download&item\\_id=26708&item\\_no=1&attribute\\_id=22&file\\_no=1&page\\_id=30&block\\_id=85](https://kwansei.repo.nii.ac.jp/index.php?action=repository_action_common_download&item_id=26708&item_no=1&attribute_id=22&file_no=1&page_id=30&block_id=85)